

第 84 回 東葛しぜん観察会

「我孫子の里山ウォッキング」の中止について

鈴木俊二（我孫子市）

日時：2012 年 9 月 2 日（日）<雨天のため中止>

場所：谷津ミュージアム（我孫子市 岡発戸・都部）

担当指導員：鈴木俊二、龍門海行、飯島雅子

前日の天気予報で当日は連日の猛暑から一転して大雨・雷注意報が予報された。検討した結果、早々と前日 20 時に中止のお知らせをした。当日、担当者は規定に従って集合場所の東我孫子駅に 10 時に集まつたが、出発寸前まで太陽がのぞき、中止したことを一瞬くやんだ。せっかくなので担当者で観察会をすることにした。開始すぐに雲行が怪しくなり小雨になった。観察中の天候結果は、曇り 50%、雨・小雨 40%、大雨 2 回（10%）。作業小屋についたらどしゃ降りで、おまけに雷も鳴ってきた。

観察会は中止したが、今後の参考に準備したことなどを以下に報告する。

○情報宣伝について

奇跡的に申し込んだ全て（7 件）が採択・掲載された。

地域新聞（2 件）、朝日新聞ちばマリオン（10 件）、朝日レスカ（1 件）、

我孫子市広報（4 件）、ぐるっと千葉（0 件）、読売新聞（2 件）、毎日新聞（1 件）

*（件）：申込件数（家族は 1 件とカウント）

○参加人数：（受付人数 32 名） 指導員（13 名）

前日の申し込み：1 名については断った。

家族 2 件：子どもの参加者 4 名（内 5 歳 1 名）、夫婦参加：4 件

地域別：我孫子：8 名、柏：9 名、流山：2 名、松戸：4 名、東京：5 名、
成田・印西・草加・市川：各 1 名

* 東京（小金井市・葛飾区）、印西、草加などは各新聞の影響。

○観察記録

天候は記載のとおりであったが、予定していた項目は問題なく実施されたと思われる。

今回のポイント

- ・つる性の植物（多くの植物が見られる：アカネ・センニンソウなど 10 種）
- ・植物：ツリガネニンジン、ヒヨドリバナ、ヌスピトハギ、キンミズヒキ、ミズヒキ、キツネノマゴ、ヒヨドリジョウゴ、ヌスピトハギ、ヌマトラノオ、ハエドクソウ、フジカンゾウ、ミズタマソウ、ガマズミ、ジュズダマ、キクイモ
- ・セミのぬけがら調べ

特に植物に関しては問題なかった。雨のため草木が生き生きとしていた。沢山いた。

チビタマムシは全ていない。トンボ・セミは問題なく、むしろクモ・チョウ・セセリに関しては多いくらい。近くにジャコウアゲハが飛んでいた（幼虫を見る予定）。

新たにカヤネズミの巣を 3 個発見したので参加者に見せてやりたかった。

○アンケート

アンケートを実施する予定だった。選択形式で項目は以下の通り

- 「年齢」・「班の人数」・「里山の自然」・「もう一度来たい季節は」・「観察時間」・
- 「観察距離」・「開始時間」・「参加費」・「説明について」・「配布資料について」・
- 「テーマについて」・「その他、気がついた事、ご意見等をご記入ください」